

ハーセプチン+XP療法

【レジメン】

- day 1~14 ゼローダ(300) 1000mg/m²/回
1日2回 朝・夕食後
 - day 1 ③ ハーセプチン 8mg/kg (初回導入時)
 ハーセプチン 6mg/kg (2回目以降)
 - day 1 ⑦ CDDP 80mg/m²
 - day 15~21 休薬
- 上記を3週毎に繰り返す。

ゼローダの投与量について	
体表面積	1日用量
<1.36m ²	2400mg/day
1.36~1.66m ²	3000mg/day
1.66~1.96m ²	3600mg/day
1.96m ² ≤	4200mg/day

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑦開始60-90分前に内服。	
	<input type="checkbox"/> ② 生食500mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	60分
	<input type="checkbox"/> ③ ハーセプチン () mg+生食250mL	点滴	治療薬です。 ※HERの投与速度は下記参照	90・30分
	<input type="checkbox"/> ④ デキサート12mg+ アロキシバグ50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑤ ソリタT3 500mL+硫酸Mg補正液1mEq/mL 20mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	60分
	<input type="checkbox"/> ⑥ 20%マンニトール 300mL	点滴	利尿剤です。	30分
	<input type="checkbox"/> ⑦ CDDP () mg+生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑧ ソリタT3 1000mL	点滴	腎障害予防の点滴です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑨ フロセミド20mg 1A	静注	利尿剤です。	
ゼローダ内服開始、本日夜より14日間継続。				
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ③ デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day4 (/)	<input type="checkbox"/> ① デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day15 (/)	本日朝分内服にてゼローダ終了、1週間休薬すること。			
day22 (/)	次コース開始。			

※ハーセプチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

【化学療法施行前に処方する薬剤】

- ・イメンドセット 1セット
- ・デカドロン錠0.5mg 16錠/2x朝・夕食後 3日

【化学療法に関わる指示】

- 嘔気時：□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合
 □オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可
- 吃逆時：□メトクロプラミド1A静注
 □コントミン10mg 1A 筋注
 ※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。